

## 平成29年第9回海津市教育委員会議事録

平成29年8月8日（火）午後1時30分より第9回海津市教育委員会が海津市役所西館2階 2-3会議室に招集され、会議を開催した。

会議の次第は次のとおりである。

### 1 本日の協議事項

議事録の承認

教育長の報告

継続協議事項

- (1) 議案第86号 (平成28年) 海津市内の園・小中学校の適正配置について
- (2) 議案第65号 (平成28年) 海津市公立保育所等民営化・統廃合計画について

協議事項

- (1) 議案第78号 海津市教育委員会点検評価報告書について
- (2) 議案第79号 海津市教育振興基本計画策定委員会委員の委嘱について
- (3) 議案第80号 専決処分の承認を求めることについて
- (4) 議案第81号 海津市歴史民俗資料館リニューアル検討委員会委員の委嘱について
- (5) 議案第82号 海津市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

### 1 その他

- (1) 教育委員会後援事業7・8月申請分について

### 1 本日の会議に出席した委員は次のとおりである。

中野 昇 ・ 森 圭子 ・ 大橋 利 ・ 伊藤 亮一 ・  
大津 由佳

### 1 本日の会議に欠席した委員は次のとおりである。

なし

### 1 本日の会議に説明者として出席した者は次のとおりである。

事務局長 伊藤 精治

教育総務課長 伊藤 一人      学校教育課長 日比 光治

こども課長 高木 みち代      社会教育課長 大倉 光好

図書館長兼歴史民俗資料館長 加賀 慎治

スポーツ課長 日比 佳克

学校給食センター所長 金森 健吉

1 本日の会議に書記として出席した者は次のとおりである。

教育総務課係長 戸島 澄子

発言者	内 容
教育長	<p>平成29年第9回海津市教育委員会を開催します。</p> <p>昨夜は台風5号の通過により市や教育委員会でも対応をしましたが幸い大きな被害はありませんでした。ただ、施設担当で小中学校を調べたところ5, 6校は廊下や玄関先、体育館に雨漏りがあったということでしたので、確認しています。また、昨日は学校教育課で小中学校と園の一部の先生を対象に人権同和教育講演会を開催する予定でしたが延期にしました。スポーツ課は来年のインターハイの開催のため今年のインターハイの視察に山形県へ行っていますが無事に帰ってくる事ができました。また、社会教育課では酒田市へ訪問してまして本日、帰ってくる予定です。無事に飛行機で帰路に着いているという連絡をもらっています。</p> <p>前回の議事録は前回の出席者により承認されました。</p> <p>教育長の報告を資料のとおり行います。</p> <p>質疑はありませんか。</p>
森委員	<p>8月1日に海津っ子議会が開催されたとのことですが、何か教育委員会に関係する質問はありましたか。</p> <p>3日に研究所講座で「外国語・英語講座」を開催していますが、これは小学校の英語教育に関係するものでしょうか。</p>
教育長	<p>8月1日の海津っ子議会につきましては、2人の中学生から教育長に対する質問がありました。1人は平田中学校の生徒からで、「私が入りたい部活が人数が少ないということで平田中学校にはないので、大きな学校に統合してはどうですか。」ということでした。それに対しては、部活は各学校で校長責任の元で実施していますが、平田中学校はクラスが減ったことに伴い教員の数も減りましたので、部活動の縮小を進めているところです。統合については中学校は、かつては3校あった南濃地区の中学校統合について、城南中学校1校にしました。これで南濃、海津、平田について各1校ずつとなりましたので中学校については一旦、完了したということで考えていますと説明しました。また、部活動については水上スポーツを広めて盛んにしていく必要があるということで、来年度はまず、日新中学校1年生にボート体験教室を実施する予定をしています。その様子を見て城南中学校と平田中学校にもと考えていますと答弁しました。もう1人は日新中学校の生徒からで、今後は国際教育が必要ではないかということで、「英</p>

発言者	内 容
	<p>語検定を無料化してほしい。」ということ、「外国との交換留学のような事業を計画してほしい。」ということでした。英語検定につきましては、他の市町では実施しているところもありますので英語に対する興味を持ってもらえるようになってほしいということで前向きに検討しますと回答しました。外国との交流につきましては、オランダ研修を進めていることを説明しました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>「外国語・英語講座」につきましては、小学校の外国語教育を見据えてはいますが今回は小中合同で開催しています。この研修とは別に小学校の外国語活動の拡充に向けて、校長会と連動して3点検討しています。1つ目は授業時間をどこに確保するか。2つ目はその指導内容について。3つ目は、そのための環境整備をどうするかということです。1つ目については移行期間中、3年生から6年生に対して、プラス15時間授業をすることを文科省が示しているので、総合の時間で確保できないかと考えています。2つ目の内容については文科省がかなり細かな指導資料等を準備していますし、研修会には代表の校長が参加をしています。3つ目の環境整備につきましては、ALTやインストラクターを雇用していますので、予算のことと関連して検討していく必要があります。正式の実施は32年度からで30年、31年が移行期間です。</p>
<p>教育長</p>	<p>関連ですが、今日、小学校の外国語活動で夏休みを利用して、子どもたちの英会話教室を、さぼうふれあいセンターで行っています。小学校4、5、6年生が15人来てALTを含めた5人の方で1日指導してもらっています。冬休みにも実施する予定です。</p>
<p>事務局長</p>	<p>海津っ子議会の質問について1点説明をさせていただきます。防災に関する質問がありました。ハザードマップが公共施設に掲示されていない、情報が不十分でその充実を求めるという内容でしたが、市では適切に対応していますと回答をしました。</p>
<p>教育長</p>	<p>ハザードマップは各家庭に配布してありますが、子どもたちが見て、わかる所に置いておられないのが原因の一つだと思います。</p> <p>その他、質疑はありませんか。質疑なしとします。</p> <p>継続協議事項 議案第86号 (平成28年) 海津市内の園・小中学校の適正配置について説明を求めます。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>7月31日に小中学校適正規模等に関する検討委員会を開催し、本日配布しました資料を元に説明をしました。現状と対策を説明し、教育委員会の考え方を示しつつ各委員、個人の意見を伺いました。園と</p>

発言者	内 容
	<p>中学校については統合が完了しているということから、今回の検討委員会の課題から外させていただき旨の了承をいただきました。小学校につきましては大江小学校が来年度から複式学級ができる可能性があることを踏まえて、当面は海津の4小学校を教育委員会としてどうしていくかを、それぞれの立場で意見を伺いましたので、会議録がまとまり次第、委員の皆さんに報告させていただきます。</p>
伊藤委員	<p>複式学級についてですが、文科省の基準はあると思いますが市費で教員をプラスして配置して複式にしないということはできないのですか。</p>
教育長	<p>複式学級になる2つの学年の担任を市費で増員して2学年で運営することは不可能です。多くの複式を持っている学校がとっている方法は、主要4教科については別々で授業をする方法です。そのための教諭は県費の加配教諭を申請します。もし、その人員がもらえない場合には市費で充てる方法をとっています。本市もそのような予定をしています。</p>
伊藤委員	<p>複式になって子どもにマイナスになるようではいけないので、手厚い教育をお願いしたいです。市としてもこれからの子どもたちの教育を大切に考えていただきたい。</p>
教育長	<p>今年の春に県の教育長があいさつをされた中で、「私は多くの集団の中で育った子がしっかりしていると考えていたのですが、先日、県の弁論大会の代表の子が数名、県庁にあいさつに来ました。その子どもたちがほとんど、小規模校の生徒だったので考えを新たにしました。」と、話されました。先だつての会議では複式学級の長所と短所を示しながら、参加された方々の忌憚のないご意見を伺いました。複式になるなら統合をしたほうが良いという意見の方も2、3名おられました。小規模校でも地域の協力をいただきながら子どもたちがのびのびと育っているの心配ないので、統合は反対という意見の方もありました。今後も多くの方のご意見を伺いながら望ましい方法を探していきたいと思っています。</p>
事務局長	<p>このことについては議会からも質問を受けていますが、その都度、教育委員会の考え方は、複式学級になる状況になったら統廃合を考えると、地域の皆さんの合意があつて市民の声があれば検討を始めると答弁をしています。</p>

発言者	内 容
教育長	<p>その他、質疑はありませんか。質疑なしとします。</p> <p>継続協議事項 議案第86号 (平成28年) 海津市内の園・小中学校の適正配置については引き続き継続協議としてよろしいか。</p>
全委員	<p>よろしい。</p>
教育長	<p>継続協議事項 議案第86号 (平成28年) 海津市内の園・小中学校の適正配置については引き続き継続協議とします。</p> <p>継続協議事項 議案第65号 (平成28年) 海津市公立保育所等民営化・統廃合計画について説明を求めます。</p>
こども課長	<p>8月4日に海西公民館で、わかば保育園の主権による海西保育園が民営化になることに伴う説明会を、海西地区の方を対象に実施しました。出席は15名ほどでしたが、わかば海西認定こども園としてスタートするための説明と質問を受けました。私立と公立の違いや、バスのことや給食のことで質問がありましたが、問題はなかったことを報告します。</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。質疑なしとします。</p> <p>継続協議事項 議案第65号 (平成28年) 海津市公立保育所等民営化・統廃合計画について引き続き継続協議としてよろしいか。</p>
全委員	<p>よろしい。</p>
教育長	<p>継続協議事項 議案第65号 (平成28年) 海津市公立保育所等民営化・統廃合計画について引き続き継続協議とします。</p> <p>協議事項 議案第78号 海津市教育委員会点検評価報告書について説明を求めます。</p>
教育総務課長	<p>海津市点検評価実施規程に基づき実施するものです。今回は平成28年度の事務について評価を行います。教育行政に一層の推進を図るとともに市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的として点検評価を行っています。教育委員会で点検評価報告書をまとめて議会に報告し、一般にも公表するものです。この後、各施策ごとに所管課長より説明をしますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>こども課の11ページからです。</p>
こども課長	<p>基本目標は良好な学校教育環境の整備・充実、施策は就学前教育の充実です。基本施策①豊かな人間形成を培う幼児教育の推進、②幼保小の連携強化、③認定こども園、幼稚園・保育園の適正規模の推進、④認定こども園、幼稚園、保育園での読み聞かせ、⑤多様な保育サービスの提供。成果は②本年度は「会話力・発語力を育てる言葉がけ」</p>

発言者	内 容
	<p>に取り組み、また、各園ではさつまいもの収穫や運動会への参加など小学校との交流を深めました。③計画に基づき「海津市子ども・子育て会議」において、公立保育園2園の民営化、公立幼稚園の廃止を決定しました。課題は②幼児教育から小学校教育へと滑らかな接続に向け、更に園と小学校の交流を深める必要があります。③将来の少子化の動向を踏まえ、今後も民営化・統廃合について、適正な規模・必要性を検討していく必要があります。④特別支援を必要とする子どもが増えていることもあり、保育サービスのニーズに応えるために、保育士の増員が必要ですが、不足している現状は否めない状況です。内部評価は「B」としました。</p>
森委員	<p>③適正規模の推進は計画ができて一段落しましたが、「必要性を検討していく必要がある。」ということで書く必要があるのかと感じました。課題の①の「子どもたちを主体的に考え、」という表現は子どもたちが主体的に考えるのではないので、主体的ではなく「主体」「中心」とした方が適切ではないでしょうか。</p>
事務局長	<p>昨年、市長部局と計画について打ち合わせをしましたが、その中では民間にお任せできることは民間にお任せするという考えなので、今後も民間に募集してお願いすることもあり得るという考え方なので③についてはこのままでお願いしたいです。</p>
森委員	<p>わかりました。③はそのままで結構です。①だけ検討してください。</p>
こども課長	<p>わかりました。</p>
学校教育課長	<p>12ページからお願いします。</p> <p>基本目標は良好な学校教育環境の整備・充実。施策は学校教育の充実。基本施策で③基礎的な知識・技能をしっかりと身に付けさせる指導や取組の充実で基礎的な知識については何校かの小学校では専門的な指導の充実を図るため教科担任制を導入していますが、従来の社会、理科、算数に加えて音楽、家庭も加えました。⑤学習意欲を高める指導や取組の充実はデジタル教科書を全中学校に導入しました。⑧キャリア教育の推進では事業所数が86でしたが、昨年度は90で中学校2年生が322人行いました。成果は①軸を明確にした学校経営の構造化では、校長に毎年、学校経営計画の提出を求めています、その指導を通してより明確な効果がありました。⑥一人一人の実態に応じた、きめ細かい支援や指導の工夫では、昨年から発達支援センターに教員を職員として割愛で配置したことにより、関係機関との連携が密接にとれるようになってきました。⑧キャリア教育の推進について</p>

発言者	内 容
	<p>ては、事業所数が増えただけでなく、生徒を教育的に認め励ましていただけるようになってきているという事業所側の変化や、生徒も学校と違う姿での良さが見られ、その後も学校での生活に変化が見られるようになったことをアンケートから拾いました。課題は②確かな学力を身に付けさせ「生きる力」を育む指導の充実では、教師が教材研究するための時間や環境の整備が課題です。⑤学習意欲を高める指導や取組の充実でICT機器を導入していただいておりますが、指導方法について、まだ研修を充実する必要があると考えています。⑥一人一人の実態に応じた、きめ細かい支援や指導の工夫で、担任と市費の支援員との連携が、勤務時間のずれからまだまだ十分とは言えません。特別支援教育については、学校全体として、他の生徒との望ましい関わり方の研修をする必要があると考えています。⑧キャリア教育の推進については、一部事業所と考え方のずれがあったりするので、より丁寧な打ち合わせをする必要があると考えています。事業所にはご迷惑をおかけしていると感じていますが、打ち合わせを通して、将来の海津市を支える健全な青少年の育成ということで、事業所と学校が共通の思いで取り組んでいます。基本的な挨拶や言葉遣いは指導させていただきますが、個々の事業所の事情や考え方までは伝えきれていないこともあるので、課題とさせていただきました。</p>
森委員	<p>基本施策④図書館教育賞に応募したとありますが、受賞はしていないのですか。</p>
学校教育課長	<p>今回は残念ながら受賞できませんでした。</p>
森委員	<p>基本施策⑨郷土学習の推進及び防災教育の推進で「海津市郷土学習の手引き（自然編）」を作成されましたが、配布の予定はありませんか。</p>
学校教育課長	<p>29年4月に配布しました。</p>
森委員	<p>成果③の「学習状況調査から、」は「学習状況調査の、」が良いのではないのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>わかりました。</p>
伊藤委員	<p>成果⑨郷土学習の推進及び防災教育の推進は大事なことだと思います。</p>
大津委員	<p>防災教育として、学校の特性に基づいて防災ノートを作成することも大切ですが、身をもって避難することを練習することも大切だと思います。</p>
伊藤委員	<p>大江地区では、子どもも一緒に地域を上げて危険個所の確認をしま</p>

発言者	内 容
	した。
学校教育課長	成果の⑨郷土学習の推進及び防災教育の推進には、今のお話を踏まえて追記をしたいと思います。
教育総務課長	<p>14ページをお願いします。施策は教育設備の充実、基本施策①学校施設の大規模改修の推進で平田学校大規模改造工事、日新中学校大規模改造工事に伴う実施設計を行いました。②校舎の屋内運動場等のバリアフリー化の推進で平田中学校の工事に併せてトイレの洋式化や特別支援教室に対応しました。③エアコンの計画的整備で平田中学校に空調設備を設置しました。成果は①平田中学校は昭和57年に建築され経年により学校建物の損耗、機能低下がみられたことにより、大規模改造工事を施工し教育環境の改善及び建物の耐久性の確保を図ることができました。また、大規模改造工事に併せて防災機能の強化も図り建具の転倒防止及び窓ガラスの飛散防止及び柔剣道場のつり天井の天井落下など防止対策が図れました。日新中学校については大規模改造工事の実実施設計を行い施工準備ができました。②平田中学校のトイレの洋式化と特別支援教室のバリアフリー化ができました。③平田中学校の大規模改造工事に併せて空調設備を設置し環境改善が図れました。課題は①小中学校の大規模改修は計画的に行っていく必要があります。特に日新中学校について早い時期に改修の必要があるとしました。②エアコンは小学校はすべて設置してありますが、中学校は日新中学校のみ整備されていないということで課題に上げています。平成29年度に日新中学校は大規模改造とエアコンの設置を施工中であることを申し添えます。内部評価は「B」としました。</p>
伊藤委員	課題②の「児童生徒に支援が必要な場合は、」という表現はどうか。
教育総務課長	「教育環境の充実を図るために、」としてはどうですか。
伊藤委員	良いと思います。
学校教育課長	<p>15ページをお願いします。①道徳教育の充実で28年度は旧海津町の6校の道徳教育計画訪問を行い、成果で30年度からの特別な教科道徳のスタートにあたり28年度では導入を見据えた活動を大切に取り組んできました。課題では教科書の採択を行う上で具体的な指導計画を立案する必要があるとしました。</p> <p>16ページです。施策は教職員の資質の向上では①「海津市教育スタンダード」の構築で、成果として教育事務所の指導もあって『〇〇学校の授業はこれだ』と各学校で取り組みを明確にしてい</p>

発言者	内 容
	た。課題は②教職員研修の充実では、対象となる先生方の年齢層が若くなり、その方々への研修と勤務時間の適正化を踏まえて学校の課題や時間的ニーズに応じた研修を充実させる必要があると考えています。そのため、オンデマンド研修と言って学校が希望する時間に応じて指導主事が出向いて研修を実施することを昨年度から実施しています。④核となる人材育成の推進は勤務の適正化に取り組むことでより児童生徒に向き合う時間を確保する必要があるとしました。全体としては概ね目標は達成できたので「B」と評価をしました。
森委員	16ページの基本施策①で1年1回の教育委員会訪問のことを書いていただくよりも学校内での「海津市教育スタンダード」の価値を書いていただいたほうが良いのではないのでしょうか。
学校教育課長	わかりました。
給食センター所長	17ページです。成果の②学校給食の食事内容の充実で給食センター開設から8年と訂正しました。評価は計画どおり成果が得られたとして「A」と評価しました。
森委員	残食率の数字は変わらないですか。
給食センター所長	はい。
森委員	どこかの市で給食費が不足して弁当になったこともあったので、海津市も調査されて問題がなかったということがありましたが、そのこともどこかに盛り込まれてはどのようにですか。
給食センター所長	わかりました。成果、課題の③に追記します。
伊藤委員	基本施策①「市内農産物を給食献立に」とありますが成果②で「地産地消」という言葉を使っているので、基本施策①も地産地消のほうが良いのではないのでしょうか。「地産地消を図るために献立に」としてはどうでしょうか。
給食センター所長	わかりました。
教育長	基本施策②学校給食の「食事内容の」充実ではないですか。
給食センター所長	そうですね。訂正します。
教育総務課長	19ページで施策は中学校の適正配置です。基本施策①南濃町地内中学校適正配置の推進は平成28年4月1日に南濃中学校と城南中学校を統合して4月5日に新「城南中学校」の開校式を行いました。②統合中学校の整備は平成28年4月1日までに教育環境の整備は完了しましたが、28年度にパソコン教室の空調機の更新など改修工事を行いました。成果は①4月5日に新「城南中学校」の開校式を行うことができたことと、統合後も通学路の点検を行って危険個所の整

発言者	内 容
	<p>備を行うことにより、生徒の安全を図ることができました。②統合中学校の校舎の整備については、統合に併せて27年度までに南舎建設、北舎改修工事、外構工事などを実施し、計画的に教育環境の充実を図りました。28年度はパソコン教室の空調機の更新など、支障をきたした箇所の改修工事を行い改善が図れました。課題は①開校後も生徒が安心して通学できるよう、通学路の環境を整備する必要があります。②学校の管理運営上、見直しの必要が生じたときは計画的に整備する必要があるとしました。終了していますので評価は「A」としました。</p>
事務局長	<p>新築校舎のエアコンをすぐに改修するのは問題があるのではないですか。</p>
教育総務課長	<p>調べて変更します。</p>
教育長	<p>27年度のことは書く必要がないのではないのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>わかりました。28年度事業の記述とし、見直します。</p>
社会教育課長	<p>20ページの基本目標は生涯学習環境の整備・充実で、施策は生涯学習環境の充実です。基本施策④地域住民が集う場の提供で、働く女性の家等施設の共有部分を開放し、作品展示等活動の成果を発表できる場を提供しました。⑤施設環境の整備は、文化センターの屋根防水・舞台吊物装置修繕、文化会館北側駐車場整備、働く女性の家案内標識更新・トイレ改修及び海西公民館の建替を行いました。成果①学習ニーズの把握で親子で参加できる4講座を開設しました。③学習情報の整備では講座募集の都度、市報に掲載して幅広く周知を図りました。課題は②職員配置に於いて申込時間制限や無人施設、夜間は利用時のみ開館するなど、利用希望者に不便を掛けているので、管理形態を含めた対応を検討する必要があります。内部評価は「B」としました。</p>
事務局長	<p>資本施策の②③の意味がわかりません。</p>
教育総務課長	<p>②サークル活動を各施設で開催している中に、他の行事が入ってきますので定期的実施しているサークルについては、優先的に施設を「提供」という意味です。③の一元化とは社会教育課だけではなく、他の課で開催している講座を、社会教育課の情報誌に集約して市民に提供しているということです。</p>
社会教育課長	<p>22ページの施策は多様な学習機会の提供で成果①生涯学習活動と指導者の育成で、ボランティア講師の再登録の有無と具体的な指導内容を確認し、実践的なボランティア学習講座の開講をするよう</p>

発言者	内 容
	<p>努めました。③生涯学習の意識啓発で、募集時に講座の目的や意義を説明し、受講時にはその講座の有効性を説明したりすることをおして、生涯学習への意識啓発を図ることができました。④図書館や資料館等の学習機関の充実は、図書館では、蔵書の充実により利用促進を図り、新たな読書通帳の発行は197人ありました。資料館では堀田を利用した体験学習など、市内の小学生を対象として郷土の歴史に親しむ学習ができました。また、「海津の能」、「海津の狂言」を開催し、約530人の来館者があり、伝統芸能への触れ合いを図りました。課題①で学齢期の児童生徒や若者のサークルを充実させるため、子どもの講座をサークルに移行するなど、充実に向けた工夫をする必要があります。また、指導者については、子ども教室などの学習活動に接する機会を提供しながら育成する必要があります。以上のことから評価は「B」としました。</p>
伊藤委員	<p>成果③は募集時にその講座の目的や意義を説明しているのに、受講時に講座の有効性を説明する必要はなく、むしろ受講希望者はわかって申し込むので、説明することよりも啓発を図るための具体的取り組みを重点に書くほうが良いのではないのでしょうか。</p>
社会教育課長	<p>わかりました。修正します。</p>
教育長	<p>休憩とします。  <b>【午後3時20分～3時35分 休憩】</b>  再開します。</p>
社会教育課長	<p>24ページ、施策は新たな学習活動への支援で成果②学習活動を支援する人材の活用で、ボランティア講師の登用により、竹炭を使った工作教室等4講座を開催し、自然をテーマとしたふるさと学習を推進しました。課題は①高齢者の持つ技能の伝承で、中学生を対象としていましたが、小中学生を対象としました。内部評価は「B」としました。</p> <p>25ページ、基本目標は青少年の健全育成で、施策は地域で進める青少年の健全育成の成果②組織的な活動の充実で、青少年推進員活動で、「情報モラルワークショップ」を開催しました。子ども会活動でも、単位子ども会の活動が盛り上がるための支援を行いました。市民大会では、「あったかい絆宣言」の公布や健全育成に努める諸団体の実践活動発表を通じて、青少年健全育成活動を広く紹介することができました。参加者は396名でした。課題③青少年教育の充実と地域社会の教育力の向上で、子ども会大会では、内容がマンネリ化してき</p>

発言者	内 容
	ている部分もあるので、目的を明確にし、より効果的な内容になるよう計画を再考する必要があります。内部評価は「B」としました。
大津委員	人数が減少してきていて、単位子ども会の活動が難しくなっていることに加えて、更に子ども会大会への参加の必要がないという声が上がってきていることを、課題だと思っています。
教育総務課長	子ども会大会のための単位子ども会ではないということや、子ども会活動の基本は地域で行う単位の活動が主だということ、担当が市子連の会長さんに話をしています。
伊藤委員	そのことを課題に上げてはどうですか。
社会教育課長	わかりました。
教育長	24ページの成果④4講座は何という講座ですか。講座名を明記したほうが良いのではないのでしょうか。
社会教育課長	わかりました。
事務局長	成果②の1つ目はいらないのではないですか。
社会教育課長	はい。削除します。
森委員	25ページの成果②「充実した活動を行うことかきた。」は「行うことができた。」ですね。
社会教育課長	訂正します。
森委員	その下の「単位子ども活動」は「単位子ども会活動」ですね。
社会教育課長	訂正します。
教育長	「スクールサミット」を入れてはどうか。
森委員	情報モラルアンケートからスクールサミットを開催し、あったかい絆宣言をすることになったので、そのあたりを明記するべきではないのでしょうか。
社会教育課長	わかりました。考え直します。
スポーツ課長	31ページ、基本目標はスポーツ活動の振興、施策はスポーツ施設の整備と有効活用、基本施策①スポーツ施設の計画的な改修で、海津テニスコートの改修工事を実施しました。②スポーツ施設の長寿命化推進で、市民プール下水配管改修工事を始め、各体育施設の修繕を行いました。③スポーツ施設の利用促進で、施設の有効活用のため、毎月、調整会議を行いました。成果①海津テニスコートの改修工事により、フットサル競技にも使用できるようになりました。②市民プールの下水配管工事等60箇所の修繕を行い、長寿命化を図りました。課題①は②と訂正をお願いします。平田体育館の耐震補強や海津グラウ

発言者	内 容
	<p>ンドの改修の必要があります。内部評価は「B」としました。</p> <p>32ページ、施策はスポーツ活動の充実、成果②市民参加型スポーツ活動の推進は、昨年度は城山、下多度に続いて石津地区においても軽スポーツ大会を開催しました。海津市スポーツ推進委員連絡協議会主催で、海津市タスポニー交流大会が開催され約100人の参加がありました。また、水上スポーツフェスタやミナモマラソン大会を市体育協会、スポーツ推進委員等の各種団体の協力を得て、多くの方々の参加があり開催することができました。今までも実施してきましたが、市民参加型ということで追記しました。引き続き実施していく予定をしていますので、内部評価は「B」としました。</p> <p>33ページ、施策は競技スポーツ活動の支援、成果①選手の育成と強化は、長良川2020東京五輪事前キャンプ誘致委員会のPRチラシを日本語で前年に作成しましたが、更に英語版も作成しました。また、東京でFISA臨時総会がありましたので、キャンプ地誘致活動を実施しました。内部評価は「B」としました。</p>
森委員	33ページの課題①は内容を読むと、②選手の育成と強化ではないでしょうか。
スポーツ課長	訂正します。
伊藤委員	33ページで、成果②競技名を書いたほうが良いのではないのでしょうか。
スポーツ課長	ボート競技ですので加えます。
教育長	市民参加型スポーツ活動の推進ということで、水上スポーツ振興で来年度の実施に向けて中学生のボート教室を計画することも入れてもらうといいですね。
教育総務課長	33ページの成果で誘致活動を実施して視察に来られて、高評価をいただいたことが、成果ではないのでしょうか。
スポーツ課長	わかりました。
事務局長	31ページの基本施策③「有効活用のため」ではなく「効率的な利用を促進するため」のほうが良いのではないのでしょうか。
スポーツ課長	わかりました。
伊藤委員	課題②で平田体育館等の利用促進を図る必要があるが、利用されないで検討しようとするほうが良いのではないですか。
教育長	南濃テニスコートの補修等を入れてください。
	《スポーツ課長退席 4時10分》
社会教育課長	26ページで基本目標は、青少年の健全育成、施策は家庭教育力の

発言者	内 容
	<p>向上、基本施策②子育て学習の提供と相談体制の充実で、家庭教育支援員配置による家庭教育に関する相談室を開設し、相談体制の充実を図りました。成果②家庭教育支援員の配置に伴い、にこにこ相談室を開設し、支援体制の充実を図りました。来所相談39件、電話相談74件、メール相談1件、訪問型家庭教育相談23回の対応をしました。また支援員による就学前検診時に、入学前の親を対象に子育て親育ち講座、子育てにかかわる親・祖父母を対象とした子育て面白心理学講座、等5講座を開催し、子育ての悩みを抱える保護者の不安の軽減が図れました。課題②は相談室のチラシを配布して、広く周知し気軽に相談できるよう努め、相談者が相談しやすい時間帯に相談員の勤務時間を合わせる検討をする必要があります。評価は「A」としました。</p>
伊藤委員	家庭教育支援員は何名配置されたのですか。
社会教育課長	1名です。
伊藤委員	相談は大した件数ではないですね。
社会教育課長	28年度は1年目でしたが、本年度は大幅に件数が増えています。
伊藤委員	ということは支援員を増員することも課題に加えなくても良いのですか。
教育総務課長	これは、文科省の事業補助で始めましたが、今後のことは考えていく必要があります。助成の有無を確認しながら、継続するなら市費で行うことも検討課題となります。
伊藤委員	件数が増えてきていることもあるので、総合的に判断していただければと思います。
大津委員	なり立てのお母さんの相談体制はできていますか。
教育総務課長	乳幼児健診の際など健康課と連携を取って進めています。
大津委員	新しいお母さんは、園を選ぶことがわからないのではありませんか。
事務局長	公立も私立も園には子育て支援センターがあるので、相談をしていただけると良いと思います。
教育長	課題の③家庭教育学級は全部の園でやっているの、「やっていただけよう」ではなく「参加者を増やすよう」だと思います。
社会教育課長	<p>わかりました。</p> <p>28ページ、基本目標は文化の振興、施策は文化の継承と発展の基本施策①指定文化財の保護は、円満寺山古墳群第2次～第7次範囲確認調査報告書を作成しました。また、海津市及びその周辺に生息する</p>

発言者	内 容
	<p>ハリヨの遺伝子調査と大垣東高等学校による個体数調査を実施しました。②文化財や伝統芸能の資料収集及び調査研究は末広町軸が権限移譲されました。成果①平成22年度から27年度の6年間実施しました円満寺山古墳群については、1号・2号・3号古墳の概要が明らかになりました。ハリヨの遺伝子調査を実施したことにより、生態が明らかになりました。②早川邸は国指定に向けて基礎資料を作成することができました。課題①で調査結果の報告書作成と調査結果を踏まえた、中長期的な保存整備計画を再考していく必要があります、更なる計画的な調査研究、保存整備が必要です。ハリヨについては、鳥獣被害が多いため、生息地の周辺環境整備をする必要があります。また、市民に広く周知していく方法として、パンフレットの作成や観察用デッキの設置などが必要です。市が所有する2基の軸は活用方法を検討する必要があります。内部評価は「A」としました。</p>
図書館歴民館長	<p>29ページで施策は豊かな自然と文化財愛護思想の普及啓発、基本施策①文化財の情報発信と周知は、名古屋城関連イベント「尾張×高須～葵のキズナ～」を開催し、歴史講演会及び創作狂言の鑑賞会を実施しました。課題①で、ふるさとおもてなし隊との更なる連携を図る必要があります。内部評価は「B」としました。</p>
社会教育課長	<p>30ページで施策は生きがいと共生・質の高い文化芸術活動、基本施策②文化や芸術に親しむ心を育むは劇団はぐるま「空を飛ばうとしたニワトリたち」の公演。中学1・2年生を対象に「チャッキーさん吟遊コンサート」公演を実施しました。③市民参加型による芸術創作活動の奨励は市民創作劇「三川分流物語—デ・レーケと輪中人—」の脚本・音楽を制作しました。成果②劇団はぐるま「空を飛ばうとしたニワトリたち」は、350名の来場者、「チャッキーさん吟遊コンサート」公演では700名が鑑賞しました。③第2弾となる市民創作劇の脚本と音楽が完成し、本公演を迎える準備が整いました。課題②予算確保。③市民が参加しやすい創作活動が必要であります。内部評価は「A」としました。</p>
教育総務課長	<p>28ページの基本施策②の末広町の軸は「権限移譲」ではなく、「寄贈」と修正していただきたいです。</p>
社会教育課長	<p>わかりました。</p>
伊藤委員	<p>軸は入れたままにしておくのですか。</p>
教育総務課長	<p>夏祭りに出していただければと思います。以前は青年クラブに引いてもらっていましたが、今は人が少なくなっていることや、引き手がないことから、2基とも披露だけだと思います。</p>

発言者	内 容
伊藤委員	文化の継承や郷土愛にもつながると思います。
教育長	28ページで内部評価が「A」となっていますが、①の後継者の育成に関することについて、成果も何も書かれていないので何か表記しなければならないのではないですか。
社会教育課長	わかりました。検討します。
教育長	29ページで、今年の教育委員会で、歴史民俗資料館リニューアル検討委員会を立ち上げました。そのことは、以前から運営委員会で話し合われてきたことなので、課題に盛り込むことはできませんか。
図書館歴民館長	わかりました。
伊藤委員	東江小学校の立野萬歳や、大江小学校や海西小学校の狂言はどこかに含まれるのですか。
教育長	郷土学習の推進でしょうか。
伊藤委員	素敵なことだと思います。 30ページの基本施策③の「平成29年度に実施する」はいらわないと思います。
社会教育課長	わかりました。
大津委員	劇団はぐるま「空を飛ばうとしたニワトリたち」と「チャッキリさん吟遊コンサート」の説明をお願いします。
教育総務課長	劇団はぐるま「空を飛ばうとしたニワトリたち」は、市民向けに入場料を取って公演するもので、「チャッキリさん吟遊コンサート」は去年は、中学校1・2年生に鑑賞してもらいましたが、隔年で小学校3・4年生対象と交互に舞台芸術に親しむことを目的に公演している招待事業です。学校からバス移動で文化センターへ送ってもらって鑑賞してもらっています。今年も、はぐるまの公演は11月に予定をしています。
社会教育課長	34ページで施策は地域間交流の推進、施策は地域間交流の推進、基本施策①交流教育の充実で霧島交流と酒田市交流を実施し、酒田市は14名受け入れました。海津市の参加者は12人でした。内部評価は「A」としました。
伊藤委員	課題①「交流」が困難ではなく「受入」が困難ではないですか。
事務局長	もう少し具体的に書いてはどうですか。実施するまでは大変でも、実施後は良かったと言ってもらえることを書いてはどうでしょう。
社会教育課長	わかりました。修正します。
森委員	去年はオランダ交流のための検討が始まったと思うので、そのことをどこかに書かれてはどうですか。
社会教育課長	わかりました。

発言者	内 容
教育長	<p>他に質疑はありませんか。質疑なしとします。</p> <p>次回の教育委員会の折には、本日のご意見に基づいて修正をしたものを見ていただいて、それを以て10月の教育委員会で岩田先生から評価及びご指導をいただきますので、協議事項 議案第78号 海津市教育委員会点検評価報告書について、継続協議としてよろしいか。</p>
全委員	よろしい。
教育長	<p>協議事項 議案第78号 海津市教育委員会点検評価報告書について継続協議とします。</p> <p>協議事項 議案第79号 海津市教育振興基本計画策定委員会委員の委嘱について説明を求めます。</p>
教育総務課長	平成31年度から35年度の教育振興基本計画を策定するにあたりこの10名にお願いするものです。任期は30年度中に策定をしますので31年3月までとします。
教育長	<p>質疑はありませんか。質疑なしとします。</p> <p>協議事項 議案第79号 海津市教育振興基本計画策定委員会委員の委嘱について承認してよろしいか。</p>
全委員	よろしい。
教育長	<p>協議事項 議案第79号 海津市教育振興基本計画策定委員会委員の委嘱について承認します。</p> <p>協議事項 議案第80号 専決処分の承認を求めることについて説明を求めます。</p>
教育総務課長	<p>公文書の公開について請求があり、7月21日付で決定通知書を出しましたので報告します。</p> <p>資料は回収します。</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。質疑なしとします。</p> <p>協議事項 議案第80号 専決処分の承認を求めることについて承認してもよろしいか。</p>
全委員	よろしい。
教育長	<p>協議事項 議案第80号 専決処分の承認を求めることについて承認します。</p> <p>協議事項 議案第81号 海津市歴史民俗資料館リニューアル検討委員会委員の委嘱について説明を求めます。</p>
図書館歴民館長	<p>前回の教育委員会で承認いただきました海津市歴史民俗資料館リニューアル検討委員会設置規定に基づく委員の委嘱をお願いするものです。全部で12名で1から7までは歴史民俗資料館運営委員が兼</p>

発言者	内 容
	<p>ねています。8は文化財保護審議会会長、9は学識経験者で岐阜県博物館学芸部人文係担当で、同じく10も学識経験者で岐阜大学准教授で清流の国ぎふ防災・減災センター・岐阜大学流域圏科学研究センターの工学博士です。海津市防災会議アドバイザーも兼ねておられます。11・12は有識者として観光協会会長の吉田氏、ボランティアガイドふるさとおもてなし隊会長の村上氏をお願いします。任期は目的が達成されるまでとしています。</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。質疑なしとします。 協議事項 議案第81号 海津市歴史民俗資料館リニューアル検討委員会委員の委嘱について承認してよろしいか。</p>
全委員	<p>よろしい。</p>
教育長	<p>協議事項 議案第81号 海津市歴史民俗資料館リニューアル検討委員会委員の委嘱について承認します。 協議事項 議案第82号 海津市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について説明を求めます。</p>
給食センター所長	<p>前回の教育委員会で教育委員会代表の委員が交替されましたので学校給食センター条例第6条の規定により大津委員を委嘱するものです。</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。質疑なしとします。 協議事項 議案第82号 海津市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について承認してもよろしいか。</p>
全委員	<p>よろしい。</p>
教育長	<p>協議事項 議案第82号 海津市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について承認します。 その他(1)教育委員会後援事業7・8月申請分について説明を求めます。</p>
教育総務課長	<p>今回は申請がありませんでした。</p>
教育長	<p>その他(1)教育委員会後援事業7・8月申請分についてはありませんでした。</p>
教育長	<p>以上で本日の協議事項はすべて終了しました。</p>
	<p><b>【午後4時55分】</b></p>